

インタビューフォーム→XML変換ソフト

IF Master

- Wordで作成されたインタビューフォームをXMLに変換します
- 医療関係者向けページで提供するインタビューフォームが簡単に作れます
- ファイルを選んでボタンを押すだけで、画像もリンクしたXMLを生成します
- XSL(スタイルシート)で、生成後すぐにブラウザで参照できます
- IF Masterをデータ生成手段とした、添付文書との連携システムの開発もお受けいたします

【ポイント】

構造化されたXMLへ容易な変換を実現

医療関係者が望んでいるインタビューフォームを構造化されたXMLへと電子化します。インタビューフォームは数十ページにもなり、画像も多く、手作業で構造化することは不可能です。

PDFではデータ量が大きくなりすぎてダウンロードも参照も大変です。「必要な箇所を、さっと参照したい」というニーズにこたえることが出来ません。

IF Master なら、Word文書で作成したインタビューフォームを、自動的にXMLデータに変換します。

情報提供の質と利便性の向上が重要

イントラネットや医療関係者向けページなどで、添付文書からのリンク参照や階層化などの情報の生成が非常に楽になりました。知りたい情報が即座に参照でき、情報提供の質と利便性を向上させることが出来るようになり、企業の情報提供に対する姿勢を鮮明にすることができます。

独自の情報提供を考えたい

XSLなどのスタイル変更などのカスタマイズから添付文書連携などのシステム開発まで、お受けいたします。

【特徴】

● 簡単にXMLに変換

Wordで作成した大量ページのインタビューフォームをXMLに簡単に変換します。従来の作業工程を乱すことなく、付加価値のある情報に変換します。

● 添付文書の詳細情報閲覧、階層化も可能に

添付文書を補完する詳細情報であるインタビューフォームは価値の高い情報です。添付文書にリンクさせたり、必要な部分を取り出したりすることのできるXMLにすることで、情報提供のレベルと質を向上できます。

● 情報生成の基盤ツール

PDFと違い「さっと参照できる情報」となります。そのままHTMLにしてホームページから情報提供することもできますし、更に加工することも出来る便利なXMLデータを生成するツールです。

● スタイル変更や、抽出も自由自在

XSLやCSSを使って同じXMLデータをスタイルを変えたり、部分的に抽出して表示したりと、自由自在になります。

稼働条件:

OS: Windows2000, WindowsXP

必要なアプリケーションプログラム: Word2000, Word XP, Word2003 のいずれか

発売予定: 2005年10月

医療関係者の多くは、添付文書情報とインタビューフォーム情報がリンクされることを望んでいます。添付文書を中心として、さまざまな関連文書が容易に参照可能となれば、適正使用の推進にきわめて効果的です。しかし、残念なことにコストや時間がかかりすぎ実現が困難でした。

アイデアや技術があっても、コンテンツが揃わなければ情報提供は実現できません。しかし、コンテンツ作成はもっとも時間と手間のかかる作業となります。大きな障壁は「そのようなデータをどうやって作り出すのか」です。手作業でやっているとはとても追いつきません。

インタビューフォームの多くがWord文書で作成されながら、PDFで提供されるのみにとどまってしまう理由がそこにあります。このことは、Word文書のインタビューフォームからXMLを生成できれば、添付文書とインタビューフォームの連携という画期的な情報構築に実は容易に踏み出せることを意味しています。※同様のことは、しおりや案内文書などWordで作成している定型的な文書全てにあてはまります。

当社では、インタビューフォームをXML化するIF Masterを開発し、多様なニーズに容易に応えられるデータ基盤を作成できる環境をご提供します。

これからは、添付文書の特定の項目に、インタビューフォームの詳細情報をリンクさせ、階層化した医療関係者向けページの作成も簡単に実現できるようになります。

インタビューフォーム→XML変換ソフト

IF Master

- Word2000、XP、2003に対応
- 表紙下部の構造化出力・表出力の切替可能
- 参照ブラウザ:IE6.0以上
- Wordの目次はXMLには不要ですので、自動的に無視します
- 2005年10月発売開始(予定)

【主な仕様】

稼働環境:

OS: WindowsXP/2000
変換可能なWord: Word2000/2002/XP
出力体裁確認用ブラウザ: Internet Explorer 6.0以上

Word文書の条件

インタビューフォームは目次を除き本文一段組みで入力されていること
テキストフィールド等を使用していないこと
ユーザ外字には対応していません

機能:

表紙ページ下部の表:表形式で出力/構造化した要素で出力 の選択
行の形式での見出し判定/文字列による見出し判定 の選択
入力Word文書:任意フォルダの該当ファイルを指定可能
出力XMLファイル:任意フォルダに出力可能

その他:

DTD、CSS、XSL等はアプリケーションに組み込み済

【インタビューフォームの電子化でこんなことが実現できます】

- ・関連文書の連携参照:現在作成中の添付文書SGMLの各項目から、インタビューフォームの詳細項目へのジャンプや参照ウインドウ表示
- ・HTML形式でのインタビューフォームの医療関係者への情報提供PDFと異なり、警戒に表示可能になります
- ・階層化情報の提供
添付文書情報を補完するインタビューフォームの詳細情報を利用して添付文書情報の詳細説明画面の構成に活用
- ・印刷コストの削減とインタビューフォームの電子的提供による総合的な医薬品情報提供の低コストでの実現
- ・印刷形式 = WordからPDF出力、参照形式 = WordからHTML(XML)出力等の使い分けの実現
- ・PC、PDAなどで利用可能にし、MRへの営業支援情報の生成

Wordファイルを指定して、ガイドに従ってボタンを押すだけの簡単操作

変換結果をすぐ参照できます

設定や変更も簡単